

令和6年度

事業報告書・決算書

令和6年4月1日から
令和7年3月31日まで

公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟

令和6年度事業報告書

自 令和6年4月1日
至 令和7年3月31日

1. 運営の部

(1) 理事会

- ① 令和6年度第1回通常理事会
開催日：令和6年4月27日（土） 於 上野精養軒
- ② 令和6年度第2回通常理事会
開催日：令和7年2月22日（土） 於 上野精養軒

(2) 社員総会

令和6年度定時社員総会
開催日：令和6年5月25日（土） 於 上野精養軒

(3) 青少年オーケストラ委員会

- ① 青少年オーケストラ委員会役員会
開催日：令和7年3月27日（木） 於 国立リリック記念青少年総合センター
- ② 青少年オーケストラ委員会総会
開催日：令和7年3月29日（土） 於 国立リリック記念青少年総合センター

2. 事業の部

- (1) 第52回全国アマチュアオーケストラフェスティバル東京大会 2024
令和6年8月2日（金）～8月4日（日） 於 東京芸術劇場
- (2) 高円宮殿下メモリアル第25回日本マスターズオーケストラキャンプ
令和7年1月11日（土）～13日（月・祝） 於 京都府立府民ホールアルティ
- (3) 第41回トヨタ青少年オーケストラキャンプ
令和7年3月26日（水）～29日（土） 於 国立リリック記念青少年総合センター
- (4) TYOC 40周年記念フォーラム
令和6年5月25日（土） 於 上野精養軒
- (5) 「清流の国ぎふ」文化祭 2024 「オーケストラの祭典」
令和6年10月27日（日） 於 飛騨・世界生活文化センター
- (6) 広報活動事業
 - ・「トヨタコミュニティコンサート」の開催支援
 - ・ホームページを中心としたSNSを活用した広報活動事業の推進
 - ・国際交流活動の推進
 - ・「JAO ミュージックライブラリー」の運用

以上

令和6年度事業報告書

付 属 明 細 書

I. 運営の部

1. 各種会議及びその決定事項

開催年月日	会議名	項 目
令和6年4月27日	令和6年度 第1回 通常理事会	1. 令和5年度事業報告案並びに決算案承認 2. 第54回全国アマチュアオーケストラフェスティバル開催地承認 3. 資金運用規程承認 4. 代表理事、業務執行理事の職務執行状況報告 5. 令和6年度事業進捗状況 6. TYOC40周年記念フォーラムについて
令和6年5月25日	令和6年度 定時社員総会	1. 令和5年度事業報告案並びに決算案承認 2. 令和6年度事業計画並びに収支予算報告 3. 第54回全国フェスティバルの開催地報告 4. 第53回全国フェスティバルの準備状況について
令和7年2月22日	令和6年度 第2回 通常理事会	1. 代表理事、業務執行理事らの業務執行状況報告 2. 役員任期満了について 3. 定款及び入会金・会費規則の一部改正案承認 4. 退職金規程制定の承認 5. 事務局長任用の承認 6. 令和6年度事業実施状況並びに収支決算見込み報告 7. 令和7年度事業計画案並びに収支予算案承認 8. 令和7年度定時社員総会開催決議
令和7年3月27日	青少年オーケストラ 委員会役員会	1. 第41回キャンプ(東京都渋谷区開催)の状況報告 2. 第42回キャンプ開催地承認 3. 第43・44回キャンプ(大阪府堺市)開催計画承認 4. お出かけTYOCについて
令和7年3月29日	青少年オーケストラ 委員会総会	1. 第41回キャンプ(東京都渋谷区開催)の状況報告 2. 第42回キャンプ開催地承認 3. 第43・44回キャンプ(大阪府堺市)開催計画承認 4. お出かけTYOCの概要説明と協力要請

2. 社員の異動について

社員種別	員 数		増 減 数	備 考
	令和 7 年 3 月 31 日現在	令和 6 年 3 月 31 日現在		
正会員	129	130	1 会員減	2 増 3 減

平成 26 年度より平成 28 年度まで微増してきた会員数は、平成 29 年度以降減少が続いている。令和 3 年 3 月末の会員数 134 団体から、令和 3 年度中に 4 団体が退会となり、令和 5 年 3 月末の会員数は 130 団体となった。その後微増微減によって、令和 6 年度期首の会員数は、130 団体でスタートした。期中に 2 団体が新規加盟したが、期末に 3 団体が退会し、令和 7 年度期首の加盟団体は 129 団体である。その後、4 月 15 日に 1 団体から入会の申し込みがあったので、総会時には 130 団体となる見込み。

法人の管理運営費用を会費収入に依存している本連盟にとっては、会員の維持・獲得を今後も最重点課題として取り組んでいきたい。

II. 事業の部

1. 全国アマチュアオーケストラフェスティバルの開催

「全国アマチュアオーケストラフェスティバル」は、JAO 設立の翌年（昭和 48 年）の豊橋大会を皮切りに、毎年全国各地を巡り開催しております JAO の主要事業です。

オーケストラ音楽を愛好する人々が集い、3 日間の日程の中で演奏技術の研鑽を積み、フェスティバルオーケストラとして演奏会を開催するほか、オーケストラ運営に資するためのフォーラムや研究討議等を行います。

<令和 6 年度実施内容>

名称	第 52 回全国アマチュアオーケストラフェスティバル東京大会 2024
期間	令和 6 年 8 月 2 日（金）～ 8 月 4 日（日）
会場	東京芸術劇場
内容	①フェスティバルコンサート（8 月 4 日） ・オーケストラ A 指揮：田部井 剛 コンサートマスター：佐久間 聡一

	<p>曲目：ラヴェル／管弦楽のための舞踏詩《ラ・ヴァルス》 ストラヴィンスキー／バレエ音楽《火の鳥》組曲（1919年版）</p> <p>・オーケストラ B</p> <p>指揮：山下 一史</p> <p>コンサートマスター：大宮 臨太郎</p> <p>曲目：マーラー／交響曲第 5 番嬰ハ短調</p> <p>②運営協議会</p> <p>JAO 事業及び加盟団体の運営等に関する会議を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会「オーケストラ・ライブラリアンの仕事とは」 講師：沖あかね氏（NHK 交響楽団ライブラリアン） ・講演会「アマチュアオーケストラの国際貢献～音楽の可能性」 講師：松永晴子氏 NPO 法人「国境なき子供たち」（KnK） 森下喜久子氏 NPO 法人世界アマチュアオーケストラ連盟副理事長 <p>参加者・出演者 303 名、入場者 1,243 名</p>
--	--

2. マスターズオーケストラキャンプの開催

平成 12 年に第 1 回を開催した「高円宮殿下メモリアル 日本マスターズオーケストラキャンプ」(MOC) は、当初はシニア世代が交流を深めながら演奏技術を向上させるための研修会として開催しましたが、第 12 回より年齢による制限をはずし、各オーケストラの現リーダーや、次世代を担うリーダーを養成することも MOC の重要な役割となりました。

<令和 6 年度実施内容>

名称	高円宮殿下メモリアル第 25 回日本マスターズオーケストラキャンプ
期間	令和 7 年 1 月 11 日（土）～ 13 日（月・祝）
会場	京都府立府民ホール アルティ
内容	<p>講師：深山尚久氏（Vn、武蔵野音楽大学教授、深山アカデミー主宰） 高山智仁氏（CB、日本フィル首席、武蔵野音楽大学講師）</p> <p>曲目：パッヘルベル／シャコンヌ ヘ短調（弦楽合奏版） J.ラター／弦楽のための組曲 チャイコフスキー／弦楽セレナーデ</p> <p>※1 月 13 日に「初春コンサート」を開催</p> <p>参加者：78 名、入場者：148 名</p>

3. 青少年オーケストラキャンプの開催

「トヨタ青少年オーケストラキャンプ」(TYOC)は、全国から集まった青少年が「自分たち自身の手による運営」をモットーに演奏技術を学ぶ合宿研修会です。現在は2年を1期とし、2年目には「日本青少年交響楽団特別演奏会」として成果を発表しています。次代を担う青少年が、プロの演奏家として第一線で活躍している講師陣の指導のもと、音楽技術の向上を図り、各自の所属するオーケストラの未来のリーダーとなるべき資質を養います。

昭和60年の第1回から昨年度の第40回まで、TYOCから巣立った青少年は延べ6,400名を超え、我が国のアマチュアオーケストラの中核を担う人材として全国各地で活躍中です。

<令和6年度実施内容>

名称	第41回トヨタ青少年オーケストラキャンプ
期間	令和7年3月26日(水)～29日(土)
会場	東京都渋谷区 「国立オリンピック記念青少年総合センター」
内容	指揮：キンボー・イシイ 講師：三浦章宏 (Vn 東京フィル) 他16名 曲目：R. シュトラウス/交響詩「ドン・ファン」 作品20 ラフマニノフ/パガニーニの主題による狂詩曲 作品43 ブラームス/交響曲第2番ニ長調 作品73 ※第41回は第19期の1年目にあたり、3月28日に日本青少年交響楽団特別コンサートを同センター内大ホールにて開催。 参加者：138名、入場者420名

昭和60年の第1回開催から40周年を迎えたことから、これを記念して、令和6年度通常社員総会の開催後、TYOC40周年記念フォーラムを開催しました。

名称	TYOC40周年記念フォーラム
期間	令和6年5月25日(土)14:00～16:00
会場	東京都台東区 「上野精養軒 藤の間」
内容	・第40回TYOC松江大会記録ビデオ上映 ・記念演奏 出演：第40回TYOC運営委員を中心とする有志 曲目：モーツァルト/アイネクライネナハトムジーク ・記念フォーラム 若林朋子氏(ファッションライター)他7名 参加者：90名

4. 国民文化祭への参加・協力

昭和 62 年から開催されている国民文化祭「オーケストラの祭典」に対して、JAO は積極的に会員団体からの参加を呼びかけています。

<令和 6 年度実施計画>

名称	「清流の国ぎふ」文化祭 2024 「オーケストラの祭典」
期日	令和 6 年 10 月 27 日（日）
会場	飛騨・世界生活文化センター コンベンションホール
内容	曲目：マーラー／交響曲第 1 番ニ長調（全国からの公募曲） 指揮：井崎正浩 オーケストラ参加者：74 名

5. トヨタコミュニティコンサートの開催支援

「トヨタコミュニティコンサート」(TCC) は、“音楽を通じて地域文化の振興に貢献すること”を目的に、トヨタ自動車株式会社並びに各地域のトヨタ販売会社グループと連携し、JAO 加盟のオーケストラの公演を支援して開催される演奏会で、公演回数は昭和 56 年の第 1 回開催から 1912 回を数えます。

<令和 6 年度実施状況>

- ・企画提案コース①・三枝音楽監督提案型
「オーケストラとダンスの饗宴」 1 公演
- ・企画提案コース②・JAO 提案型
「炎のマエストロ」小林研一郎氏 2 公演
- ・自由裁量コース・・・アマチュアオーケストラ起案の自由公演
重点テーマ：①SDGs
②音楽で人の心を MOVE させる 40 公演
- ・販売店コース・・・販売店起案の地域での公演 17 公演
- ・能登半島地震復興応援コンサート・現地での公演 6 団体 7 会場 9 公演

6. ホームページを中心とした SNS を活用した広報活動の推進

JAO は、活動方針、年間事業、全国各地のオーケストラの活動状況、国際交流事業等、広範囲にわたる情報を収集し、ホームページにて提供しています。国内の地域活動はもちろんのこと、世界のアマチュアオーケストラに関するホームページにもリンクしています。令和 4 年度には、JAO 創立 50 周年を機にスマートフォ

ンや SNS にも対応した内容にリニューアルを図り、より即時的な情報発信に努めています。

令和 6 年度も、会員及び提携する団体等からの情報収集に積極的に取り組み、収集した情報を Facebook、YouTube、更には TCC Instagram と連携を取りながら、随時広く一般に提供するとともに、SNS による広報の進め方の講習会を開催しました。

7. 国際交流活動の推進

JAO は、平成 10 年の「世界アマチュアオーケストラ連盟」(WFAO) 結成において中心的な役割を果たし、世界各国のアマチュアオーケストラの活動と交流を幅広く支援する組織として平成 19 年に設立された「認定 NPO 法人世界アマチュアオーケストラ連盟」(NPO-WFAO) と積極的に提携し、国際交流活動を推進しています。

令和 6 年 10 月に、創立 100 周年を迎えた「ドイツアマチュアオーケストラ連盟 (BDLO)」が、ドイツのハンブルクにおいて開催した記念式典に、本間会長以下 4 名の代表団が招かれ、日本から持参した記念品を贈呈するとともに、同時開催された協議会において、関岡理事長が「アマチュアオーケストラの生涯活動」に関して事例発表を行いました。またエルプフィルハーモニーで開催された記念コンサートには、国内から 9 名が演奏に参加し、交流を深めました。

このほか、NPO-WFAO との連携による「第 52 回全国アマチュアオーケストラフェスティバル東京大会 2024」、「第 41 回トヨタ青少年オーケストラキャンプ」への参加者の招聘により交流事業を推進しました。

8. 「JAO ミュージックライブラリー」の運用

令和 4 年 2 月より「トヨタミュージックライブラリー」の楽譜を引き継ぎ、新たに「JAO ミュージックライブラリー」として運用を開始しました。オーケストラ活動には欠かせない「楽譜」の無料レンタルにより、全国のアマチュアオーケストラへの支援活動をより一層充実したものとしています。

<令和 6 年度分利用状況>

利用団体数 (延べ) 87 (うち JAO 加盟 49)、貸し出し楽譜数 (延べ) 113

以上

貸借対照表

(令和7年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
流動資産			
現金預金	1,646,063	24,810,434	▲ 23,164,371
未収金	17,070,260	8,987,900	8,082,360
前払金	577,988	932,209	▲ 354,221
流動資産合計	19,294,311	34,730,543	▲ 15,436,232
固定資産			
基本財産			
基本財産積立預金	4,400,000	34,400,000	▲ 30,000,000
基本財産投資有価証券	29,180,957	0	29,180,957
基本財産合計	33,580,957	34,400,000	▲ 819,043
その他の固定資産			
什器備品	9	9	0
敷金	617,924	617,924	0
その他の固定資産合計	617,933	617,933	0
固定資産合計	34,198,890	35,017,933	▲ 819,043
資産合計	53,493,201	69,748,476	▲ 16,255,275
II 負債の部			
流動負債			
未払金	3,396,315	18,714,607	▲ 15,318,292
預り金	2,666,647	619,343	2,047,304
流動負債合計	6,062,962	19,333,950	▲ 13,270,988
負債合計	6,062,962	19,333,950	▲ 13,270,988
III 正味財産の部			
指定正味財産	33,580,957	34,400,000	▲ 819,043
(うち基本財産への充当額)	(33,580,957)	(34,400,000)	(▲819,043)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
一般正味財産	13,849,282	16,014,526	▲ 2,165,244
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	47,430,239	50,414,526	▲ 2,984,287
負債及び正味財産合計	53,493,201	69,748,476	▲ 16,255,275

令和6年度 公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟

正味財産増減計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単価：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	396,083	492	395,591	
基本財産受取利息	22,025	492	21,533	定期預金利息
基本財産受配当	374,058	0	374,058	
② 受取入会金	60,000	30,000	30,000	
受取入会金	60,000	30,000	30,000	
③ 受取会費	8,250,000	8,300,000	▲50,000	
正会員受取会費	6,600,000	6,550,000	50,000	132会員
賛助会員受取会費	1,650,000	1,750,000	▲100,000	17会員
④ 事業収益	17,028,500	16,266,300	762,200	
公1事業収益	17,028,500	16,266,300	762,200	参加料 等
⑤ 受取補助金等	20,000,000	19,250,000	750,000	
受取地方公共団体補助金	0	1,500,000	▲1,500,000	
受取民間助成金	20,000,000	17,750,000	2,250,000	トヨタ自動車、日芸文
⑥ 受取寄付金等	7,000,000	7,500,000	▲500,000	
受取寄付金	7,000,000	7,500,000	▲500,000	サーラコーポレーション
⑦ 雑収益	310,311	120,292	190,019	
受取利息	13,311	292	13,019	
雑収益	297,000	120,000	177,000	
経常収益計	53,044,894	51,467,084	1,577,810	
(2) 経常費用				
① 事業費	49,025,651	45,708,472	3,317,179	
役員報酬	2,880,000	4,600,000	▲1,720,000	
給料手当	2,112,000	2,512,000	▲400,000	
臨時雇用賃金	384,500	18,000	366,500	
法定福利費	755,670	1,071,761	▲316,091	
福利厚生費	9,508,676	5,366,469	4,142,207	
会議費	1,160,017	183,289	976,728	
旅費交通費	8,465,974	11,069,723	▲2,603,749	
通信運搬費	704,296	859,203	▲154,907	
消耗品費	1,678,124	1,674,900	3,224	
印刷製本費	688,243	914,510	▲226,267	
光熱水料費	152,724	121,958	30,766	
賃借料	10,979,220	8,774,514	2,204,706	
保険料	47,877	0	47,877	
諸謝金	7,166,528	7,712,560	▲546,032	

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
広報費	1,289,500	596,800	692,700	
租税公課	8,200	10,000	▲1,800	
雑費	1,044,102	222,785	821,317	
② 管理費	6,398,687	7,052,684	▲653,997	
役員報酬	720,000	1,150,000	▲430,000	
給料手当	528,000	628,000	▲100,000	
法定福利費	228,043	366,435	▲138,392	
福利厚生費	44,796	95,571	▲50,775	
会議費	928,993	874,724	54,269	
旅費交通費	2,009,277	1,825,748	183,529	
通信運搬費	192,892	245,616	▲52,724	
消耗品費	123,192	128,109	▲4,917	
印刷製本費	257,400	257,400	0	2024年度版JA0関係資料
光熱水料費	38,182	30,490	7,692	
賃借料	723,048	670,573	52,475	
保険料	5,663	5,663	0	
雑費	599,201	774,355	▲175,154	
経常費用計	55,424,338	52,761,156	2,663,182	
当期経常増減額	▲2,379,444	▲1,294,072	▲1,085,372	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
基本財産預金取崩振替額	214,200	10,000,000	▲9,785,800	
経常外収益計	214,200	10,000,000	▲9,785,800	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	214,200	10,000,000	▲9,785,800	
当期一般正味財産増減額	▲2,165,244	8,705,928	▲10,871,172	
一般正味財産期首残高	16,014,526	7,308,598	8,705,928	
一般正味財産期末残高	13,849,282	16,014,526	▲2,165,244	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産評価損益	604,843	0	604,843	
一般正味財産への振替額	214,200	10,000,000	▲9,785,800	
当期指定正味財産増減額	▲819,043	▲10,000,000	9,180,957	
指定正味財産期首残高	34,400,000	44,400,000	▲10,000,000	
指定正味財産期末残高	33,580,957	34,400,000	▲819,043	
III 正味財産期末残高	47,430,239	50,414,526	▲2,984,287	

令和6年度 公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟

正味財産増減計算書 内訳表

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単価：円)

科 目	公益事業会計 (公1事業)	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	396,083	0	396,083
基本財産受取利息	22,025		22,025
基本財産受配当	374,058		374,058
② 受取入会金	0	60,000	60,000
受取入会金		60,000	60,000
③ 受取会費	0	8,250,000	8,250,000
正会員受取会費		6,600,000	6,600,000
賛助会員受取会費		1,650,000	1,650,000
④ 事業収益	17,028,500	0	17,028,500
事業収益	17,028,500		17,028,500
⑤ 受取補助金等	20,000,000	0	20,000,000
受取地方公共団体補助金	0		0
受取民間助成金	20,000,000		20,000,000
⑥ 受取寄付金等	7,000,000	0	7,000,000
受取寄付金	7,000,000		7,000,000
⑦ 雑収益	855	309,456	310,311
受取利息	855	12,456	13,311
雑収益	0	297,000	297,000
経常収益計	44,425,438	8,619,456	53,044,894
(2) 経常費用			
① 事業費	49,025,651		49,025,651
役員報酬	2,880,000		2,880,000
給料手当	2,112,000		2,112,000
臨時雇用賃金	384,500		384,500
法定福利費	755,670		755,670
福利厚生費	9,508,676		9,508,676
会議費	1,160,017		1,160,017
旅費交通費	8,465,974		8,465,974
通信運搬費	704,296		704,296
消耗品費	1,678,124		1,678,124
印刷製本費	688,243		688,243
光熱水料費	152,724		152,724
賃借料	10,979,220		10,979,220
保険料	47,877		47,877
諸謝金	7,166,528		7,166,528

科 目	公益事業会計 (公1事業)	法人会計	合 計
広報費	1,289,500		1,289,500
租税公課	8,200		8,200
雑費	1,044,102		1,044,102
② 管理費		6,398,687	6,398,687
役員報酬		720,000	720,000
給料手当		528,000	528,000
法定福利費		228,043	228,043
福利厚生費		44,796	44,796
会議費		928,993	928,993
旅費交通費		2,009,277	2,009,277
通信運搬費		192,892	192,892
消耗品費		123,192	123,192
印刷製本費		257,400	257,400
光熱水料費		38,182	38,182
賃借料		723,048	723,048
保険料		5,663	5,663
雑費		599,201	599,201
経常費用計	49,025,651	6,398,687	55,424,338
当期経常増減額	▲4,600,213	2,220,769	▲2,379,444
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
基本財産預金取崩振替額	214,200		214,200
経常外収益計	214,200		214,200
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0		0
当期経常外増減額	214,200		214,200
当期一般正味財産増減額	▲4,386,013	2,220,769	▲2,165,244
一般正味財産期首残高	▲8,645,471	24,659,997	16,014,526
一般正味財産期末残高	▲13,031,484	26,880,766	13,849,282
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益	604,843		604,843
一般正味財産への振替額	214,200		214,200
当期指定正味財産増減額	▲819,043		▲819,043
指定正味財産期首残高	34,400,000		34,400,000
指定正味財産期末残高	33,580,957		33,580,957
III 正味財産期末残高	20,549,473	26,880,766	47,430,239

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の費用化基準及び評価方法
満期保有目的であるが、市場価格のあるものについて、時価によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、定額法により償却する。ただし、取得した翌年度より償却を開始する。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式を採用している。

2. 会計方針の変更

変更なし 「公益法人会計基準」(平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を適用

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基本財産				
定期預金	34,400,000	0	30,000,000	4,400,000
投資有価証券	0	29,785,800	604,843	29,180,957
小 計	34,400,000	29,785,800	30,604,843	33,580,957
特定資産				
普通預金	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
合 計	34,400,000	29,785,800	30,604,843	33,580,957

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	4,400,000	(4,400,000)		
投資有価証券	29,180,957	(29,180,957)		
小 計	33,580,957	(33,580,957)	(0)	(0)
特定資産				
公1事業積立預金			(0)	(0)
小 計	0	(0)	(0)	(0)
合 計	33,580,957	(33,580,957)	(0)	(0)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
什器備品	4,301,862	4,301,853	9
合 計	4,301,862	4,301,853	9

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の残額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の残額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取民間助成金	民間企業	0	2,000,000	2,000,000	0	—
受取民間助成金	独立行政法人	0	1,000,000	1,000,000	0	—
受取民間助成金	民間企業	0	15,000,000	15,000,000	0	—
受取民間助成金	民間企業	0	2,000,000	2,000,000	0	—
受取民間寄付金	民間企業	0	7,000,000	7,000,000	0	—
合 計		0	27,000,000	27,000,000	0	

財 産 目 録

(令和7年3月31日現在)

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	3,242
	預金	普通預金		
		三菱UFJ銀行豊橋支店	運転資金として	1,220,423
		みずほ銀行豊橋支店	運転資金として	48,340
	未収金	SMBC日興証券豊橋支店	公益事業用資金として	374,058
	前払金		協賛金、寄付金他 第42回TYOC特別演奏会会場費	17,070,260 577,988
流動資産合計				19,294,311
(固定資産)	基本財産	定期預金	公益目的事業に不可欠な特定の財産	
		みずほ銀行豊橋支店		4,400,000
	投資有価証券	債券・ラップ		
	SMBC日興証券豊橋支店		29,180,957	
その他固定資産	什器備品	保管庫・机・椅子等		9
	敷金	事務所（光陽ビル）敷金		617,924
固定資産合計				34,198,890
資産合計				53,493,201
(流動負債)	未払金		TYOC経費他	3,396,315
	預り金		TCC能登半島地震復興応援コンサート支援金他	2,666,647
流動負債合計				6,062,962
負債合計				6,062,962
正味財産合計				47,430,239